

## ◎ 10/16 の国内相場概況

**ポイント: 値がさ株を中心に買いが入り、国内株式相場は反発。国内金利は上昇。外国為替相場は円が下落。**

### 【株式相場】

国内株式相場は反発。足許で大幅下落していた反動から、ファーストリテイリングなどの値がさ株を中心に買いが優勢となり、株式相場は上昇して取引を終了した。

### 【債券相場】

国内金利は上昇。前日の米国金利低下の流れを引き継ぎ、債券買い(金利低下)が先行した。ただしその後は、国内株式相場が上昇したことを受け、債券売り(金利上昇)が優勢となり、長期金利は上昇して取引を終了した。

### 【外国為替相場】

外国為替相場は円が下落。国内株式相場の上昇を受けて、ドル/円相場は円売りドル買い優勢となり、1ドル112円台前半まで値を戻す展開となった。ユーロ/円相場は、ドル/円相場同様に国内株式相場の上昇を好感した円売りユーロ買い優勢の展開となり、1ユーロ129円台後半まで円安ユーロ高が進行した。

## ◎ 10/16 の海外相場概況

**ポイント: 堅調な経済指標を受けて、米国株式相場は反発。米国金利は上昇。外国為替相場はドルが小幅上昇。**

### 【株式相場】

米国株式相場は反発。この日発表された鉱工業生産指数が市場予想を上回ったことを受けて、買いが優勢となった。また、好決算を発表した医療保険ユナイテッドヘルス・グループや金融大手ゴールドマン・サックスなどに買いが入ったことや、ボラティリティの低下を背景に投資家心理が改善したことも相場上昇を支えた。

### 【債券相場】

米国金利は上昇。この日発表された鉱工業生産指数が市場予想を上回ったことを受けて、債券売り(金利上昇)が優勢となった。また、米国株式相場が上昇したことも債券の売り材料視された。

### 【外国為替相場】

外国為替相場はドルが小幅上昇。米国株式相場の上昇を受けて投資家心理が改善したことで、ドル/円相場は円売りドル買い優勢となり、一時1ドル112円30銭台まで円安ドル高が進行した。ユーロ/円相場は、イタリアの2019年度予算案承認を受けて円売りユーロ買いが入り、一時1ユーロ130円20銭台までユーロが上昇した。その後は、17-18日のEU首脳会議を前に利益確定のユーロ売り円買いが優勢となった。

## ◎ マーケット情報

### 【主要株価指数】

指標	終値	前日比
日経平均株価	22,549.24	+277.94
TOPIX	1,687.91	+12.47
NYダウ(米国)	25,798.42	+547.87
DAX(独)	11,776.55	+162.39
FT100(英)	7,059.40	+30.18
ブラジルボベスバ指数	85,717.56	+2,357.80
ロシアRTS指数	1,165.87	+19.15
インドSENSEX	35,162.48	+297.38
上海総合指数	2,546.33	-21.77
シカゴ日経平均先物	22,875.00	+455.00

### 【商品相場・REIT指数】

指標	終値	前日比
原油先物相場(WTI)	71.92	+0.14
金先物相場	1,227.30	+0.90
東証REIT指数	1,759.08	+16.75

### 【前日の経済指標等】

指標	予想	実績	前回
中 9月消費者物価指数(前年同月比)	2.5%	2.5%	2.3%
独 10月ZEW景気期待指数	-12.0	-24.7	-10.6
米 9月鉱工業生産指数(前月比)	0.2%	0.3%	0.4%

### 【債券】

指標	終値	前日比
日本10年国債利回り	0.145	+0.005
米国10年国債利回り	3.16	+0.01
ドイツ10年国債利回り	0.49	-0.01
豪州10年国債利回り	2.71	+0.02
ブラジル10年国債利回り	10.35	-0.22
カナダ10年国債利回り	2.50	+0.00

### 【外国為替相場】

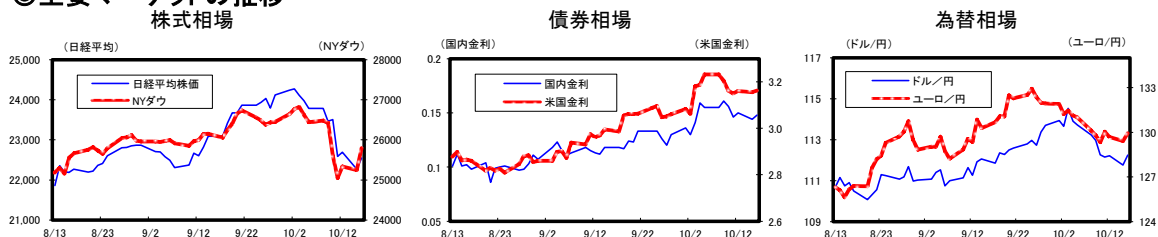
通貨	終値	前日比
ドル/円(東京)	112.10	+0.51
(NY)	112.29	
ユーロ/円(東京)	129.97	+0.49
(NY)	129.95	
豪ドル/円(東京)	79.87	+0.41
(NY)	80.21	
ユーロ/ドル(NY)	1.1572	-0.0010
ブラジルレアル/円(NY)	30.15	+0.23
カナダドル/円(NY)	86.81	+0.72
人民元/円(NY)	16.23	+0.05

※前日比は、NY終値をベースに記載

### 【本日の材料・朝刊主要記事等】

- 欧 消費者物価指数(改定値)
- 米 住宅着工件数、FOMC議事要旨

## ◎ 主要マーケットの推移



※本資料は各種データに基づき参考資料として作成しておりますが、その正確性・確実性を保証するものではありません。ここに記載された意見等が事前の連絡なしに変更されることもあります。したがってこれらコメントに全面的に依存して市場性商品の取引導入を決定することはお勧めできません。また本資料は情報提供を目的とし、商品の売買勧誘や申し出を意図したものではありません。